

## 「生きていてよかった！」文化芸術の秋本番

上記は先日、平井聡一郎さん(未来教育デザイン)の講演会で「芸術とは何か？」という定義について私たちに問われた答え、「それは、生きていてよかった！ってことですよ」と言われた平井さんの言葉でした。難しく考えようとした私に衝撃の納得解でした。文化芸術活動により心豊かになるそんな過程はまさに「生きる」という営みそのものかもしれません。先週、軽音楽部顧問の発案で**校内ミニコンサートが開かれました**。お昼休みのほんの数分を生徒が表現する場にする。生徒たちは仲間に見守られながら秋の色が増す校内で自分の思いを音楽に乗せて表現しました。**14日(土)県総合文化祭総合フェスティバルが下諏訪文化センターで開催**され、事務局である本校職員と南信地区教師実行委員の皆さん、また有志生徒の活躍でこれまた見事な開会式が大盛会に終わりました。たくさんの観客の皆様の前で「見ていただく」喜び・ようやくこういった活動が蘇っています。各専門部の県フェスがよいよ幕開けです。芸術の秋、ぜひ各会場でご覧いただければ幸いです

校内ミニコンサート お昼休みの時間、昇降口前で軽音部・吹奏楽部のミニコンサート



10月14日(土)県総文祭総合フェス開幕。書道部3年藤井さんの作品も展示。各専門部の大会が順次始まります

